

## デザインモデルの 製作技術で 新たな販路の 開拓を目指す

### スケッチ図からデザインモデルを製作

デザインモデルは、量産化手前の段階で外観のデザインを確認したり、展示会に商品を出品したりする際に作られる完成品を模した試作品のこと。ものづくりには欠かせないプロセスで、少量ながら正確に、かつコストを抑えて作ることが求められます。

アイデアの強みはスケッチ図さえあれば自社で製作できること。これにより、顧客はデザインの手間が省け、開発期間が短縮されます。デザインモデル製作のプロセスは、スケッチ図を基に粘土でクレーモデルを製作することから始まります。形が固まれば、非接触3次元測定器を使って3次元図形データに落とし込み、その上で顧客に対して加工法や加工材料、それぞれのコストなどを示し、最適な加工法を選択してもらいます。その後、仕上げ、塗装を行い完成品にします。

### 他社が手を出さない 高度なモデル作りにも挑戦

近年、ますます強まるコストダウン化の流れの中で、デザインモデルの事業も苦戦を強いられています。「以前であればたくさんのデザインモデルを試

作し、その中から商品化するモデルを絞り込んでいったのですが、現在は商品化するモデルしか作らなくなっていました」と白石泰二社長。

状況を打開すべく、他のデザインモデルメーカーでは対応が難しい複雑な形状のモデル作りにも挑んできました。その一つがカットモデルです。カットモデルは、複雑な機構の中身を機械が組み上がった状態で見ることができるようにしたもの。例えば、バイクのガソリンタンクやカウルなどの部分を切り落としてエンジン機構が見えるようにしたものです。

また、工程の最終段階での丁寧な手作業による仕上げは顧客から高い評価を受けています。「エッジがつぶれていないか、ひずみはないかといった微妙な形状や塗装の色目まで細かくチェックをしているので仕上がりの美しさには自信があります」と白石社長は胸を張ります。

### 中小機構の コーディネート事業に期待

こうした強みを武器に現在は新分野の開拓に力を入れており、積極的に展示会や企業同士の交流会に参加しています。特にターゲットとしているのは、大学等の研究機関や医療機器並びに介護福祉機器業界など。介護福祉機器業界向けにはこれまでも人工骨や車いす、担架などの製作実績があります。

今年10月には「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」に参加しました。その結果、中小基盤整備機構から販路開拓コーディネート事業の支援企業に選ばれました。この事業は優れた新商品を持つ企業のマーケティング企画の策



3次元CADのパソコン作業室で試作品が生まれています

定を行うとともに、想定市場の企業に販路開拓コーディネーターが同行訪問し、市場の評価を把握、市場投入までの筋道を立てる支援をするものです。「当社独自ではとても会えないような企

業につないでいただけるようなので、とてもありがたいです」とその成果に期待を寄せています。

「試作品を量産品に匹敵する品質に近づけていくこと。そうなれば、我々の

試作モデルで耐久性などの検証ができるようになる。そのために新たな成形加工法も採り入れていきたい」と、これからの試作モデルの可能性に挑んでいく考えです。

会社概要  
株式会社アイデア

所在地 神戸市西区玉津町今津608

代表取締役社長 白石泰二

事業内容 デザインモデル・カットモデルの製作、3次元CAD

データ作成、光造形製品の製造、3次元測定、NC加工等

TEL 078-911-1200

URL <http://www.idea-idm.co.jp/>

## 支援メニュー講座

ひょうご・神戸チャレンジマーケット

# あなたの会社のビジネスプランを応援します 資金調達や販路開拓のチャンスが広がります

### 制度概要

創業・第二創業、経営革新に取り組む中小企業・ベンチャー企業・個人事業主が、ビジネスプランの発表を通じて、金融機関や一般企業等との幅広いマッチング（資金調達や販路開拓等）を行うチャンスを提供するものです。

応募者の中から選定された企業・個人が、「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」において、ビジネスパートナーを求めて参加する金融機関・ベンチャーキャピタル・一般企業等の前でビジネスプランのプレゼンや個別商談を行います。

### メリット

- ・個別ではアポを取るのも困難な大手金融機関等にビジネスプランを聴いてもらうことができ、取引のチャンスが広がります。
- ・活性化センターの販路ナビゲーター、中小企業基盤整備機構の販路開拓コーディネーターによる販路開拓支援が受けられます。
- ・プレゼン資料（パワーポイント）作成の個別指導に助成が受けられます。また、プレゼン資料は後の営業ツールとして活用できるため、営業の幅が広がります。
- ・各種支援メニューにより事業化を側面からサポートします。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター経営強化部 新事業課 TEL078-230-8110